

平成 27 年 「論語」に学ぶ人間学セミナー
ービジネスリーダーとしての生き方を求めてー[第 1 回]

- ・日時 平成 27 年 2 月 12 日 (木) 18 時 30 分～20 時
- ・会場 龍野経済交流センター 2 階会議所ホール (たつの市龍野町富永 702-1)
- ・内容 ①仮名論語 「学而第一」
②楽しい論語塾 序章「孔子、その四つの顔」第一章「学者としての孔子 (1)」
③講和 「明治維新に至る経緯」
- ・講師 英齋塾 (人間学探求) 塾長 三木英一氏
- ・受講料 無料 (教材費 2,000 円)
- ・参加者 71 名

○受講内容

本日より 27 年度のセミナーがスタートしました。

それに合わせ三木先生より 1 年通しての想いをお話いただきました。

まずは仮名論語「学而第一」の素読をおこないました。

前年度から受講されている方が多く、また三木先生より「言葉は生きている、素読も生きた声を出すように」とアドバイスも頂き、気持ちのこもった素読が皆様出来たように感じました。

また、今回から参加されている方も慣れないながらも熱心に素読に取り組んで居られました。

その後、資料より「論語に学ぶ 5 つの知恵」の紹介と解説をしていただきました。

5 つの論語をどれもわかりやすく噛み砕いた解説で論語が身近に感じる内容でした。

続いて、楽しい論語塾 序章「孔子、その四つの顔」講義をしていただきました。

孔子が学んだものは「古典」で、先人の教えで論語に出てくる「学ぶ」とは古典を学ぶことを意味する。また、孔子の言葉は机上の空論ではなく、体験から生れた言葉だからこそ、説得力があり二千五百年たったいまも残っている。というお話が印象的でした。

最後に資料に戻り、セミナー前日が建国の日ということもあり、建国についての講話をしていただきました。「紀元節」という言葉は私ははじめて耳にしました。日本人が建国について知識がないこと、意識がないことを恥ずかしいことだなと感じました。自分自身もっと日本について学びたいと感じました。

引き続き、日本の近代史に学ぶでは「明治維新に至る経緯」について講話していただきま

した。「大政奉還」「王政復古の大神令」「五カ条の御誓文」など原文やイラストなど交えながら説明していただき、日本の歴史について興味深く学ぶことができました。

今回のセミナーは論語から日本の歴史までと本当に興味深く、集中して学ぶことができました。

また、「楽しい論語塾」に「学ぶということは、ただ知識を詰め込むだけではなく、学問を通して徳や思いやりを身につける、それが真に学ぶということ」とあるようにまさにあてはまる内容だったように感じました。

次回第2回も一人でも多くの方に参加いただき、学んでいきたいと思っております。